首都大学東京

2018年度　第2回 バリアフリー講習会

色のバリアフリーについて考える
～色弱の基礎知識と配慮～

色を用いた表記は日常生活の様々な場面で使われていますが、色の見え方は多様なものであり、同じ色であっても、配色などの条件によって見え方は異なります。また、日本人男性の５％、女性の 0.2％は生まれつき色の見え方が異なるいわゆる色弱であることが知られています。本講習会では色弱の方の色の見え方の特徴を理解し、具体例を基に色のバリアフリーについて考えます。

12月7日(金)
14:40～16:10
南大沢キャンパス
図書館本館1階
プレゼンテーションルーム

対　象　本学学生、教職員
定　員　30名
講　師　岡部 正隆 氏
東京慈恵会医科大学 解剖学講座 教授 医師
カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長
申　込　ダイバーシティ推進室まで
ご連絡ください。

※本講習会は「FD関連セミナー」としても開催するため、参加教員は、FD関連セミナーの参加者数に計上されます。

※情報保障などが必要な方は
11月27日（火）までにお知らせください。

講師プロフィール
岡部 正隆 氏
東京慈恵会医科大学 解剖学講座 教授 医師
カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長

東京慈恵会医科大学解剖学講座で教鞭をとる一方で、ご自身が色弱であることを活かして、遺伝子の多様性に対応したやさしい社会の実現を目指し「カラーユニバーサルデザイン（CUD）」の普及啓発活動を行っている。

主催：首都大学東京 ダイバーシティ推進室（南大沢キャンパス図書館本館１階）
TEL：042-677-1337（直通）／内線 2571
E-mail：diverwww@tmu.ac.jp　URL：http://www.comp.tmu.ac.jp/diversity/